

## 道徳 「かけがえのない生命の尊重」

6月24日と7月1日に、輪島病院の小浦詩先生をお迎えして、かけがえのない生命の尊重をテーマに授業を行いました。教科書「あなたに」という話を読み、なぜ周りの人々が赤ちゃんの誕生を喜んでいるのかについて考えました。そして、小浦先生には生命の誕生について産科の医師の立場から、お話をさせていただきました。お話を聞いた後、考えたことや気づいたことについてグループで話し合いました。

### 生徒感想より

みんなの意見を聞いて、生きていることは素晴らしいことだと改めて思いました。何兆分の1の確率で自分が生まれてくるのを知り、自分が生きていることはすごいと感じました。

今日は赤ちゃんについての色々な話を聞きました。今、自分が生きていることは当たり前ではなく、色々な人の協力もあって、今の自分があることが分かりました。

私は、生まれた時に足にへその緒が絡まって、なかなか生まれてこなくてとても大変だったと言われたことを思い出しました。「あなたに」を読んで、改めて、母や家族に感謝しようと思いました。

話を読んだり、聞いたりして、自分が生まれてきたのは、すごく奇跡的だと思いました。親にたくさん感謝していこうと思いました。

大人になっていくと、家族との物理的な距離が少しずつ開いてしまうけど、精神的には深くつながっていると思いました。

大人になるということは、愛情をもらう側から注ぐ側になるという言葉が、とても素敵で印象に残りました。

話を聞いて、初めて知ったことがたくさんありました。また、自分が生まれたことは奇跡だと思い、すごいと感じました。

お母さんとお父さんのおかげでここまで育てられたので、命を大切にしたいです。私もナースを目指しているので、勉強を頑張りたいです。また、感謝して毎日を過ごします。

